過眼録

七拾七冊之内
拾八

831
77
95

丁卯

十八

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95

ガラス使用

卯過眼録

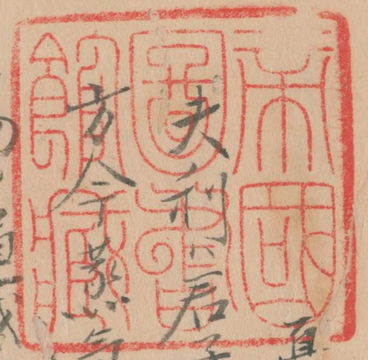
曼元彩言

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95

ガラス使用



夫天私言
夫利害ノ我ニ所ニシテ少人ノ欲スル所ナリ然ル
ニ今發明ニ乗シ海一郷如ク貿
易ノ道感ニシテ各國ニ利ヲ
與ヘ國強ク利ヲ失フ國弱シ利
ニシテ而後仁義ノ道ヲ與スヘシ故ニ利ヲ先ニシ仁義
ヲ後ニスト而後國ヲ守ルヘシ外夷諸國仁義ヲ
以テ懐ケ内ニ威武ヲ以テ服スヘカラス唯利
ヲ以テ誘スルニ如カラス然ルニ利
彼カ長スル処ニ

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95

ガラス使用

ニテ容易ニ注シカタニ先ツ利ヲ
テ古今農商建國要旨ノ大体ヲ
其異常ナル識者ノ吟ニヲ免レヌ歟
皇國中古鼻武ヲ
朝威衰ヘ利ヲ貶シテ武家ノ
川武士ナモノ無ク又賊アルトキハ
天子自ラ征伐ノ朝臣ヲ總テ
勅書ヲ以テ飛シタマフトキハ郷民豪族馬ヲ率
ヲ出タマヒ行ヒ
其郷村ニ帰リ
天子京師ニ入リ給フ時ハ元ノ朝臣ノ人数ノミ
徃討終テ凱陣ノ節ハ豪民郷族各辞ヲ
ヲ恥附賊寇ニ至リタマフ時ハ数百ノ軍勢トナリ
勲称シタマヒ賞トシタマフ故ニ
朝廷ノ権威盛ナリ治終ニ
天子征伐権ヲ統一シテ
タマヒ朝臣ノ川武門ヲモ
ヲ追討ノ大任

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95
ガラス使用

才司ドウシ公朝臣モ亦盛大ニシテ征伐ノ労ヲ
厭ヒ源平両氏ニ委任スル両氏東國ヲ征伐スル
屡ニより是亦追討ノ命ヲ蒙り京師ヲ辞
スル時ハ家臣僅ニ数人ヲ随ヒ行ク羽檄ヲ飛シ
豪族兵馬ヲ率ヒテ馳附ク
熊谷直實ハ武蔵弘ノ統領頭タリ秩父重
忠ハ秩父惣統領タリ各自ラ我兵源氏
家臣ヲ以テ我平家ヲ圧下セント、称スル武門
武士ノ初ニシテ屡功アリ

賊塞ニ至ル時ハ豈亦数万兵卒より追討終
リテ各郷里ニ帰ル将軍京師ニ帰陣
ニ何ノ國村某戦功アリト奏聞ヲ賞ス
百性耕作餘業ニ大工鍛冶其外職業ヲモ
朝野作支兵営ヲ作ルヲ以テ名
モ起ス農ノ内ニテ五ヲ合ニ豪民ノ内ヲ寓ス
ルモノハ武伎ニテ武士ノ業ヲナスより
然レトモ武士名ノミ農民内徴役ス
ルニより高民生起ス内より三士トモ二合ニ

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95
ガラス使用

天子既ニ武ヲ舟ニシテ是ヲ朝臣ニ委任スルヨリ又源平ノ両氏ニ委任セシヨリ奥将軍豪傑ト云ヒ昇殿ヲ許サルヨリヨリ三五ノ嗚呼、武ハ天下ヲ治スルノ重ニ至ル大任ナル事ノ舟ニ非ス武士ヲ起シ武柄ヲ鎌倉ニ帥ヒ初テ武士ノ起リシヲ武士ノ主着セシモノ

前ノ豪氏土族ノ内ヨリ武ヲ以テ起リシヨリ

農民ヨリ両面ノ反有ル玄米五斗ヲ出サシメ

征伐追討ノ命ヲ上天子ヲ本奉ジ下ニ農民ヲ本役使シ従彼遠征伐軍行駅路ノ諸役都テ耕民ヲ猶役スルヲ無シ農民ハ耕作ニ軍務ハ武将武士ノ請負トシ又地頭ハ武将武士ノ中ヨリ命シ鎌倉公ハ惣追補使ノミヲ本トシ全ク天下ヲ有スルヲ以テ全ク天下ヲ有スルニ至ル大権既ニ武門ニ堕ルニ及ニ澁柿大是則チ武ヲ舟ニシテ王威ノ衰ルモ亦止ムヲ得サル之利氏起リテ全ク天下ヲ有ス政令征伐モ自カラ行之上

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95
ガラス使用

天子アリトイヘ𪜈天下ノ事ニ関リ名ハ天下諸侯
ヲ臣下トス
大名ト多クハ前ノ豪族郷侍ノ子孫ニシテ此時
ヲ大禄ヲ自然取ルモノトナリ其他武
天子ノ直臣ハ公卿殿上人百官ノミナリ其他武
門武士ハ𪜈ヲ仮令大諸侯ト雖モ
臣下ヲ故ニ山名細川大内ハ前ホノ従下ニ
トモ日本史モ将軍家臣伝トス方今世上誤
ヲ大名ト

天子ノ直臣ト心得ルモノモ阿ニ直之名分不正時ハ
大乱災ヲ生ズヘシ上古武士未起ノ時百姓
海平ニ民附属シ自ラ
武士ノ権輿ヨリ然ニハ大小名将軍ノ臣下ニシテ
天子倍臣ノ故ニ武家ノ官位ハ官
外ノ官ヲ見ルモ
斯ニ王ヲ郡県ノ制初ヲ郡建ノ制ヨリ別体ノ変
ス
諸侯ノ造営作事ハ其外ニヘラシシノ来数ヲ以ラ

賄ヲ貢献セシヨリ砂金ヲ用ヒ金銀ノ制未タ
起ラス
夫ヨリ以降天下ヨリテ貢献賞功米穀ヲ外金判
銀鋌ノ制起リ金銀ヲ以諸事ヲ賄フヲトナリタリ
鎌倉八幡ノ社檀(殿)造営節初テ請負ニ着請成
リシ或人歎息シテ曰後世富氏ノ金富ヲ有ツ
者ヨリ天下武士ヨリ朝之ヲ出殊ニ身勢強キ
大閤殿下ノ事ヨリ
紅毛別國ヨリ始メテ至リ金銀ノ産出殊ニ身勢強キ

テ世上ノ融通前代未聞盛ナル事ヨリ来歟ノ
権金銀ニ移リ天下ノ人心米穀ヲ不欲シテ金銀ヲ
欲ス
実ノ金銀ナルモノハ世界五國何レノ地何レノ國ニテモ貴
トカルヘキナリ誠ニ世界最栄ノ重宝ナリ
上古金銀未タ起ラサルニ依テ軍ノ賞功造営
諸事米穀ヲ以テ融通ス故ニ上下窮スルヿヲ不聞
金銀生ヨリ天下始テ窮スルヿヲ覚エタリ
上古金銀未起米穀ヲ以テ融通ヲ宜シキ者後ノ

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95
ガラス使用

十七後世ハ金銀次第ニ盛ニ諸奢マタ盛ナリ
故ニ窮セサルヲ不得ナリ
如斯金銀ノ融通盛ナルニ随テ交易道モ亦
ニナリ是ニ依テ商估ナル者起リテ貴賤ノ道是タ
サカンナリ此交易ノサカンナル処ヨリ金銀権商估ノ帰
ス

是農ヨリ百工ヲ生ジ工ヨリ商ヲ生ス皇工商起テ
是ヲ治ル者ハ士ナリ
然ルニ交易貴賤ニテ利潤厚ケレハ武士ノ廉恥
ヲ失ヒテ金銀ノ為ニ諸侯ト共ニ商估ニ属スルニ至ル
是表ニ賤ニ裏ニ欲スルナリ何ヲ以テ其友スルヤ是則利
ヲイヤシンテ武家窮スルモノナリ然ルニ利賤シキ所
ハ好利ノ利ナリ大利ニ至リテハ既ニ周易ニモ元亨
利貞ト云元ハ即チ百姓耕作シ上下生涯ノ元ヲ作ル
如ニ亨ハ百工器械ヲ制シテ日用ヲ亨通スルカ如シ
利ハ商估有餘不足ノ東西ニ利用スルカ如シ貞ハ
武士農工商ト好世ヲ成シテ人心ヲ貞正ニスルヲ云ヘリ
名ヲ異ニシ作リ江河ヲ通シ人民ヲ利ス

公私人ノ利ニシテ利ノ貴キ所ヨリ其貴キ所ヲ不
用ニテ賤シムヘキ所ヨリ兵器ニ利ヲ
商估ニ帰シ終ニ如何シタルヘキヤ是大利ヲ国
ヲ富シ而後教之ト云聖意ニ基キ国家ヲ利益シ
上下恒ノ産リテ而後仁義ノ道ヲ教ユヘシト海防
ニテ仁義道ノ行ルヽト云ヿヲ不論故ニ方今先ツ
利ヲ以テ国ヲ富シ軍艦大砲兵制練ヲ備リ
而後国強ノ国強クシテ彼ヲ圧スルノ力アリテ而
後敵ヘ向テ論故ニ国家ノ利益スルノ業当世ノ
ノ急務トリ其利ヲ起スハ上下交易通商ノ法ヲ
起シ時勢ニ移サルヘカラス旧弊ニ泥ムヘカラス利ノ無キ所ニ利
ヲ起シ我ヨリ要ニ彼ヲ従ルヽ
其可否ハ有先ニ例ス
其国堺土不毛ニシテ窮国ナルトモ時勢ノ可変アリテ
速ニ意得ル国帝自ラ微行シ英仏諸国人情
国体ヲ悉リ早断ヲ以テ我ヨリ要ニ旧制ノ改革
ヲ通商開国ノ道ヲ起シ終ニ世界第一ノ大国
トナルヲ不啻亜国ヒトリ

其國寒土ニシテ産物ノ交易スヘキ物モ無ルニ山中ニ入諸獣ノ皮ヲトリテ或ハ其ノ金ヲ堀出シ又ハキヤマンヲ製シ造リ交易ノ道ヲ開キ其國ノ強大ニシテ諸氏ヲヤカテ三ノ東方諸國トハ異ナルヲ以テ古人聖人今ノ世ニ起ラハ魯國ハペイトヲ帝トシ其國富強ニシテ万物不備モノナシ亜細亜州ノ上國ニシテ時勢ノ変遷ヲ察シ我レヲシラス彼ヲモ不知古例ニ泥ミテ鎖國ヲ改メ郊建盛大ノ國ヲ失フモノハ天竺ニ是ナリ

其國暖地ニシテ万物生セサルモノナク世界無双ノ國ナレハ外夷ノ事起リ諸侯屢ニ戦争ニ疲労ニ窮迫シテ天子ヲ助ケ國力ヲ諸侯ニ示シ諸侯ヲ服従セシムルニ至ル

為ニ終ニ全國ヲ奪ヒ私ニ分ツニ至ル

其國世界無双ノ大國ニシテ聖主ト英断勇ンテ群臣傑出ノ人ヲ挙ケ親源則如其人ヲアリトイヘトモ用ヒテ不能鎖ノ説紛ニトシテ一定セス外患内憂ニ連絡シテ終ニ全國

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95
ガラス使用

騒乱ヲ醸シ國ノ将ニ亡ビントスルニ至レ天子微弱
ニシテ人民ノ塗炭ヲ救フ事能ハス支那是ヨリ
内ニ長髪ノ賊起リ廣東ヨリ海ヲ渉リ巣穴ヲ尽ク
如ニシテスルヿアラス人外夷ノ力ヲカリテ土賊ヲ征スルニ
イタル

前ノ三ヶ國ハ要スルニ未タ大ノ国ヲ知ラス我
スルト弱大ノ国ヲ知ラス又タ其ノ国ヨリ要スル
ヨリ要スルニハ小国ト雖モ独立強兵ノ国ト並ヒ
ツ要ヲ知シテ自ラ守ルモノハ大國ト雖モ恐ルヽニ
ラス又

ノ具證シ安キヿ可見ヨリ
大國ハ土地里積ノ廣キヲ以テ大国トロス人民衆多ナ
ル國即大國也土地廣シトイヘトモ不毛ノ地多クシテ
人民寡キハ小國ヨリ皇國ノ里積不廣トイヘ元人
民富土地ノ豊饒ハ世界第一ニオノ大國ヨリ自
下大要断アリテ彼ヨリ移ルニアラス我ヨリ要スル神
策アルトキハ坤輿第一ノ強國トヨリ世界ヲ制スル威伏
スルヿ何ノ疑カアラン依之古今要革農商国体損
益論ヲ左ニ連説ス具眼達識ノ人ヲハ其是非

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95
ガラス使用

ラ今ス今具行ルヽト行ル其時ヨリ人々ニヲ
ス言ヲ紙上ニ筆スル時ハ一日過ルヽト
キハ一日ノ陳腐ヽナル活人ノ筆
トキ葛坡ノ竹枝モ水ニ投スル如ハ龍トナルヲ数
年ノ後トイヘトモ活人活用スルヲアヲハ遺憾ナ
カルヘシ

農商建国論

上古金銀未起商估モ亦未起国家モ知ラス
金銀盛ナルニ至リテ商估起リ商估ヲ以テ
農ヲ以テ国ヲ建ル時ハ其国富ミ国家ヲ建ル東方諸国ハ皆
制ヲ守リテ農ヲ以テ国ヲ建ル西洋諸国ハ商制ヲ
依テ商ヲ以テ国ヲ建ル故ニ東方諸国ハ土地膏
腴ニシテ国多ク人衆之ヲ
陝ナルヽヘシ戦用ヲ以テ
亜洋諸国ハ土地墝土ナルヽヲ金銀多クシテ
国常ニ窮リ是農商建国ヨリテ貧

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95
ガラス使用

高ノ多キヲ高シテ國ヲ建ルノ利三ツ農ヲ以テ國ヲ建ルノ不利三ツアリ左ニ記ス

仮令ハ爰ニ材アリ年ニ土地ヨリ生ズル所ノ物千金ノ値トナリ其モノニヨリ種ニノ品物製造スル時ハ二千金ノ値トナルヘシ次ニ又ソノ品物ヲ他邦ニ運送シテ有無貿易スルトキハ其利ヲ合セ必ス三千金トナルヘシ初ノ其物ヲ地ニ生ズルヲ以テ國ヲ建ルノ利ニシテ次ニ物品ニ製造スルハ工ノ業又其次ニ運送シテ交易スルハ商ノ業ヨリ故ニ均シク十分一ノ運上ニシテ農ヨリ収ル百金ヨリ収ル百金商ヨリ収ルハ三十ヨリ工ヨリ収ルトキハ二百金トナル故ニ聚斂セスシテ租税増シ下苦ムニアラス故ニ以テ國ヲ建ルノ利具ニ十ヨリ文暢ハ二千金ノ物ヲ運送シテ西方ニ至リ有無貿易スル時ハ其利必ラス三千金ヲ得ヘシ再ヒ其三千金ヲ貴トシテ西方物品ヲ買ヒ南方又北方ニ至リ貿易スルトキハ其利又四千金或五千金ニモ至ルヘシ右ノ如ク四方ニ

搏ミテ交易スルトキハ其利際限ナシ故ニ度
貿易スルトキハ其運上三百余金トナリ二度
ト次第ニ貿易スルハ百金五百金トナリ其税
モ亦隆限ナシ高ヲ以テ國ヲ建ルノ利其ニ
江州ノ商人日本中ニ至ラサル所ナシ而シテ其貨
物ハ江州ノ産物ニアラス他邦ノ物ヲ買ニテ他邦ニ
賣ヲ他邦ニ又商法ヲ知テ其ニ故ニ江州ノ
商人ハ其間ニ至リテ独リ利ヲ專ニスルナリ
外國ヨリ舶載スル処ノ物品自國ノ物ノミニア
ラス多クハ漢土ノ品ナリ漢土ノ品ヲ載テ我國ニ至
リ我國ノ品ヲ載テ漢土ニ至ル我國ト漢土ハ終
ニ三百余里ノ巨海ヲ以テ隣ナリトモ商法ヲ知ラス
故ニ千万里ノ遠國ヨリ来ル西洋人ヲ為ニ利ヲ奪
ル是漢人ハ我國ト商法ノ味ナル故ヨリ是迄
鎖國ノウチハ何レニモヨケレトモ今ノ世ニ當リテ外洋
ニノミ利益ヲ奪ル事ハ数年ナラスシテ國
力尽ルニ至ルヘシ鑰セスンハアルヘカラス
其外國ヲ以テ國ヲ建ル時ハ農ヨリ租税ヲ收ル

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95
ガラス使用

ナシ故ニ農業ノ利潤駸々シ硗确ノ地ニテモ耕シテ
利アリ故ニ山野次第ニ開ケ産物ヲ益シ其値モ亦
下落スヘシ左スレハ高トテモ又盛ナルヘシ農工
商既ニ盛ニシテ國ノ富マサルハナシ商ヲ以テ國ヲ立
ルノ利具ナリ

當今土地開ケタリトシモ人モ竟ニ耒ノ法ニヨリ力ヲツク
シテ耘ラサル者ニ商法ヲ行モ悪ク農業ヲ労キナハ此上
何程開クルニ量ルヘカラス然ラハ谷ノ洞迄モ農民充
満スルニ至ラン商法ヲ國ヲ立ルト云時ハ農ヲ廃スルヤト
思フ人モアラン中ニ尤ハアラス農業減シテ農益盛
ンニナラントスルノ法ナリ

古ヨリ往濊ノ話ニ着ク者是ヲ多シ其内元着実ナ
ル倭約ニ如クハナシ然レトモ倭約スレハ高ノ知レタルモノ
ナリ唯方石ノ物ヲヲ丸テ残シテモ百万石ヨリ若シ又
商法ヲ用ルトキハ百万石ニモ三百万石ニモ
限リナク増加スヘシ農ヲナスニハ土地入用ナレ高ヲ
ナスニハ土地モイラス又イニシテ手廻リ云ヘシ大坂ノ町人ニ領
分モナケレ共已屋敷池ナトハ耻後薩摩ナノ真代ニモ

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95
ガラス使用

均ト云況ヤ百万石ノ土地アリテ夫ヲ三百万石ニ
スルノ高法ニ依ル時ハイトモ容安キヲナルヘシ
當時經濟ヲ論スル多シ然レ共大低ハ農ノ租税ヲ益
シ又ハ町人ヨリ新ニ借入旧借ヲ償ヒ等ヲ為ニスルカ返サス或
ハ藩ニ禄減シ貨幣ヲ改造スル類説通ハセラス
農税益シ町人ノ借ヲ返時ニ不悉シ多ノ論士
禄ヲ減スルトキ武備兎角貨幣ヲ改造スルトキハ
物價半ヲカサラス此憂ハ皆行ヲ幣ニアリ
抵抵スルモノニアラス論スルニヲ要セラス

農ヲ以國ヲ建ル時ハ農ヨリ租税ヲ収ル故ニ
鉾程ノ肥瘠ノ地ニヲ土ハ勤耕ニテモ利潤少シ故
ニ山野ヲ開ニ荒廃ノ物値ヒモ日ニ高直ニヨリ行ノ
ホカ工高倶ニ衰ヘ國モ又大ニ衰ル
ヤ農ヲ以テ國ヲ建ルノ不利具ナリ
農工高ハ天下ノ三宝ヨリ此三宝ナキ土地ヲヤト云
ヒ如何トモスルヲナシ此三宝ノ制御ハ國家ヲ富
強スルヲ士ノ任ヨリ高盛ナリト云ヒ農廃スルモノ
ニアラス工盛ナルヒ高廃スルヲ理ヲニ民順助シテ國

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95
ガラス使用

年國諸侯ノ領分ニテ漆ヲ植サセシ処ニ民皆伐
リ枯スト云一本ニテ何程ト云運上ヲ取ル故ナリ漆ノ木
ヲ幡ムニアラス運上ヲ幡ムナリ民ヨリ租税ヲ取ル
時ニ臨テ抑テ興スル理ナリ元来地カハ限リアリ物産ニ
モ亦地方ニ限リアル故ニ物産限リアリ然ルニ世ノ中ノ事ハ
限リアル故ニ租税ニ限リアリテハ
太平ニ随ヒ次第ニ繁ク入費モ次第ニ増
加スルニ限リアル租税ヲ以テ限リナキ
費用ヲ出ス其勢ニ窮セサルヲ得ス是尚然ノ
理ナリ是故ニ上ヌシテ奢ラス下ヌシテ怠タラス
ト云ヒシ上下倶ニ衰微ヲ免カレス是則農ヲ以
テ國ヲ建ルヲ不利其ニナリ故ニ外國貿易ノ
商ハ素ヨリ富ムヘキ理ナリ
事起ラサル以前ヨリ既ニ高估トキニアタリ田
や外國交易開ケントスルトキニアタリ田来ノ
農法ヲ固執セハ農民次第ニ高估トナリ田
野次第ニ荒廃シ國家ノ経済次第ニ窮廃シ

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95
ガラス使用

海陸武備次第ニ廃弛シ高位ノ人日ニ盛ニシテ外人ト親ミ利権ヲ擅ニスルヘシ一旦非常ノ変アルヲ以テ国ヲ建ルノ不利具ニ算ヘカラス

昔ノ政ノ時武ヲ専ラニ義朝ノ如キ名望ノ武人ト雖モ昇殿ヲ許サス然ルトモ具ニ頼朝ニ至リテ嘗テ其処ノ武人ヲ為ス政権ヲ奪ハレタリ昔今高位ノ賤キ栄ヘ高ヲナサシムルモノハ豈然ルニ非ス方国高ヲ作ルモノハ栄ヘ豈天下ノ利権高位ニ帰スル時ヨリ此ノ如キ

制ヲ守リテ傍観スルトキハ行未測リカタシ然ラハ是ヲ如何セン

ヲ朝ノ時ニ

朝廷武ヲ不尚兵備ヲ講究シタマフ時ハ武権将門ニ陥スシテ益盛ニナルヘシ方今武門ニアリテモ高法ヲ用ヒ貿易道ヲ開ク時ハ利権高位ニ帰ヒルヘシ

王朝既ニ一度誤リテ威権武門ニ堕ツ武門再ヒ誤リテ利権ヲ失フ十九ニ千載遺憾今此

時ニ於テ武門ノ英傑千古ノ変革ヲ悟ルヘシ

西洋諸国地質一様ナラストイヘトモ大低ハ墳土多シ殊ニ和蘭英吉利ノ如キハ寒国ナル故ニ地ヨリ産スル物皆口乃至ハ其ニ近シ然レトモ方今ノ如ク高盛ニ至レルニハ多年力ヲ尽シ法ヲ設ケ農ヲ以テ国ヲ立ルトキハ其国風自ラ之ヲ減スヘシ

東方諸国ハ地質肥腴ニシテ物産モ多キ故ニ商ノ道ヲ尊ヒニセストイヘトモ自滅セテニハ至ラス然レ共前ニ述ル如ク交易ノ利ハ限リナシ農税ニハカキリアリ去レハ有限ハ無限ノ利ニ劣ルヤモ遂ニ墳土ノ民倦ト怠利ニテ元来肥土ノ国ナルニ誠ニ歎息ニ不堪ルコトナリ依之一度旧法ヲ酌シ国有ノ肥土ヲ扶ケ加ルニ工商通ノ力ヲ尽サハ数年ナラスシテ強大富盛ニ至ルヘキ疑フ処ナシ是利ヲ比較スル時ハ西洋十年ト東方一年ニモアルヘシ

当今時勢ヲ観ルニ武備ハ元ヨリ急務ナリ

然ル所以ハ武備ヲ整ヘントスレハ費用ヲ民ニ取ラサルヲ不得民ヨリ多ク取レハ民怨ヲ内乱ノ恐アリ又民心ヲ収ンコトヲスレハ取ル方ユルヤカニスルヲ不得取ル方ユルヤカニスレハ武備ヲ整フヘキ方器サシ故ニ武備ヲ整ルヿト民心ヲ収ルトハ相反スル如キ勢アル歟ヲ以テ遂ニ両全スヘカラス國ニカリノ如キ弊アル歟ヲ以テ衆ヘキ隙ヲ得サルヿ多シ然レトモイマ一番改革ノ挙ヲ要シテ商法ヲ行フトキハ衆税免ノ有キ国庫日ニ富ンテ故ニ貿易ハ民心ヲ収ルノ基ヲナス更ニ改革ノ為ニ国ヲ取

ヘシ今其利ヲ臆測スルニ農ヲ以国ヲ建ルトキハ
収入ノ元租税ニ止セス少クトモ二三倍ニ至ルヘシ
且利ニ趨ク人情ナレハ人民モ亦税ノ減スルヲ悦
ニ必ス悦服スルナルヘシ
英人ノ矢生ヲ取リ其政ヲ察スルニ租税ヲ取ル
ヲ専ラ其産物ノ貴ニ交易ノ貴トナシ且他邦
船至ル者ヲ優遇上ヲ取ルノミ又天竺國ノ人
ヲ使役スルニハ若干ノ傭金ヲ与ヘテ当人ノ承知上
ナラテハ是ヲ使フヲ許サス其他英國限リ何

レノ國ニテモ下民ヲ取扱フ極テ温厚慈愛ノ
民心ヲ服スルニヲ以テナレハ遠夫永久ノ謀ヲナスニ
名ク我國并ニ濠土ニテモ古ノ聖世鬼祓ヲ
免セシコトアレ統ニ三年ノ年貢
三ケ年ノ故人ノ心服ヲ以テ云ヘリ
當今ノ実情測ルヘカラス人トシテ理勢ヲ推シテ
察スルニ彼ノ東方諸國ニ来リ農ヲ以テ建ン
政ヲ観ハ農税次第ニ至ル人心散ヲ以下疲弊
ニ到ル備ヘ整ヒ易キヲ以テ速ニ見被ヘシ阮見

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95
ガラス使用

彼ノ上ニ於ル戦ヲ勝テ取テ服セシメ其上ヲ
莫大ノ利ヲ得ントノ心中ニ巧ミニ居ンたへも
世上航海貿易ノ理ヲ不知為ニ其免角ニ好ミテ其故奥
人ト蘭人ト官吏ノ寄合ニテ其内二人云日本ノ
如ノ体ニテハ行未知何ニ成行ヘキヤト云シ
銘ニ入札スヘシトテヤ其ヲ紙ニ書見ヲ記
シ出セシニ西人トモ同説ニテ何レモ肥前カ
薩摩ノ内ニテ程ナク矢張ヲ握ルヘシト云シトカヤ
此両國ハ先ヲヲヲ商法ヲ知テ早ク妻導
ノ蘭ニヨリ異人ノ情察ヲ知ルニ至ル
前ノ数件ハ方今國家遠大長久ノ策ヨリ
何卒旧制ヲ変ニ農税ヲ次第ニ省キ工商ヲ
次第ニ盛大ニシ貿易ヲ西方ニ行ヒ其税ヲ収入
レハ土地自ラ開ケ人心自ラ服スヘシ若自ラ
変スルノ早見ナル旧制ノミニ泥ミテ農税ノ
ミヲ朝スル時ハ事端日ニ滋ク費用日ニ加リ
聚歛日ニ行ハレテ民心日ニ散ニテ國人ヲシテ
日ニ外國ヲ慕ノ心ヲ生セシメテ國地土崩ノ勢

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95
ガラス使用

ニテ醸シ外来ノ酒ニ乗ズルノミニ至リテ
ハ明主賞罰相アリテ日夜勤テ政ヲ行フト云トモ
其亡ビヲ免レ難カルヘシ可鑑

前論ハ上下貴賤ニ百姓ノ収納武門ノ奉祿都テ
古法ヲ以テニシテ今日ヲ暮ス時ハ収納ハ十ノ
内ニテ今用ハ太半ノ欠ニテ程ニ多分掛リ
三分蔵入ニ十分ノ入用トナル暮ノ外ニ武備
ノ手当ヲ積ル事ハ甚タ多ヲ故ニ國産ヲ開
キ交易ヲ盛ニシテ財ヲ貯要ヨリ方今一日
早ク富法ヲ開クヘキハ一日ノ利ヨリ一年後ル、
トキハ十年ノ利ヲ失フ武門百姓ヲ共理ヲ解
ニテ時ヲ空ク富法ニ向カハヽ國益可窮也

予洋書ヲ不論洋学ヲ不知然ニ元方今ノ
時勢國家ノ危急前代未聞ノ秋ナレハ愚至
ニ至愚至賤僭踰難遁ト云元同船風波ニ逢ヒ
時ニ当リ不才管見ナル元黙シ難ク識者ノ論
説ヲ記シテ有志ノ英鉄ニ供ス是レヲテ開鎖ヲ
論スルノ徒多シ然レ元鎖國ヲ論スル者鎖國ヲ主ハ

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95
ガラス使用

皇國之ヲ難シト存シ迄身命ヲモ不惜鎖國ノ
主張ヲ未ダ開國論スル徒ハ開國ニアラサレハ
國家永久ナリカタシト口ヲ極メ各
論說スル其主トスル処ハ異ナレトモ大公
皇國永久ノ策ト丹心ニ徹スル処ハ異ナルコトナシ
助ケ伯侯ハ和ト云合其賢ヲ不失開トシテ是
又カ鎖トシテ非又後世ヲ觀スルニアラレハ
是非ノ判シカタシ鎖國ハ守リスレハ善ナルヲト勿
論ナレ今世上ノ形勢中ニサシ得ルヲ難カレヘ
シ況スレハ朝ヲ國ヲ守ル妙策等ナクテハ國威滅ス
ハシ然レトモ開鎖ノ論ハ人開ノ私智ニシテ徒
論ノミ開トテ鎖トテリ
開威ノミトテ不立トハ
神州ノ神意ニシテ人力ノ及フ
遠人ノ大觀ニ附スル所ノミ見ル
ヒコトモ紙上ノ陳腐笑フヘシ

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95
ガラス使用

附言

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95

ガラス使用

831
77
95

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『過眼録』　請求記号 831-95
ガラス使用